

BV-C2900 短波長赤外 SWIR VGA エリアスキャンカメラ

BV-C2900 は、950nm から 1700nm に感度を持つ InGaAs VGA センサーを使用した短波長赤外 (SWIR) 専用のカメラです。

I/F に Camara Link と GigE を用意しており、用途に合わせた運用が可能です。またレンズマウントは汎用性の高い C マウントを採用しており、各社のレンズを装着することができます。



SWIR 対応のエリアスキャンカメラのエントリーモデルとして最適です。

主な特長

- ◆ VGA 解像度、ピクセルサイズ 20μm、短波長赤外の 950nm から 1700nm に感度を持つ InGaAs センサーを使用
- ◆ 単板式の短波長赤外 SWIR カメラで、I/F には Camara Link 又は GigE (1000BASE-T) を用意
- ◆ 小型・軽量、DC12V 駆動
- ◆ レンズマウントは C マウント、1 型以上のレンズが使用可能
- ◆ 自社製 SWIR レンズ BV-L1XXX-SWIR-C では 20mm、24mm、28mm、35mm、50mm 及び 105mm を用意

仕様

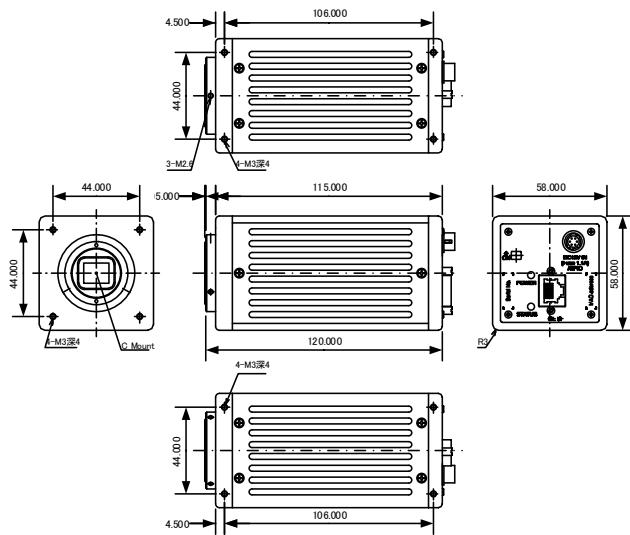
	BV-C2900-CL	BV-C2900-GE
撮像素子	G12242-0909W 2段電子冷却 InGaAs センサー 有効画素数： 640(H) x 512(V)、画素サイズ： 20μm x 20μm 有効撮像範囲： 12.8mm x 10.24mm	
波長帯域	950nm ~ 1700nm	
センサー変換効率	1μV/e-	
同期方式	内部同期、外部トリガ	
ピクセルクロック周期	25MHz データレート： 6.25MHz (4ポート読み出し)	
フレームレート	露光時間 1クロック (1μsec) 時： 62fps / 露光時間 16msec 時： 31fps	
映像S/N比	55dB	
映像出力	8/ 10/ 12/ 14 ビット	
電子シャッタ	グローバルシャッター方式	
ゲイン	0dB ~ +12dB	
ブラックレベル	0LSB ~ 127LSB (10-bit 時)	
画素欠陥補正 / 画素欠陥規格	補正回路内蔵、画素欠陥規格は最大 15 画素のクラスター欠陥まで	
シェーディング補正	フラットシェーディング補正 ON/OFF	
PRNU	画素間輝度むら補正	
DSNU	画素間暗時むら補正	
通信インターフェース	Camera Link (Base configuration)	Gigabit Ethernet (1000BASE-T) SDK-TransFlyer (Aval Data 社製) 付属
レンズマウント	Cマウント (適用は 1 型以上の C マウントレンズ)	
規格	RoHS, CE	
電源	DC +12V ± 10%、 7W	
動作温度 / 湿度	-5°C ~ +45°C / 20% ~ 80% (ただし結露なきこと)	
外形寸法 (W x H x D)	58mm(W) x 58mm(H) x 120mm(D) (突起部は含まず)	
重量	675g	665g

仕様は改善等によりお断りなく変更する場合があります。

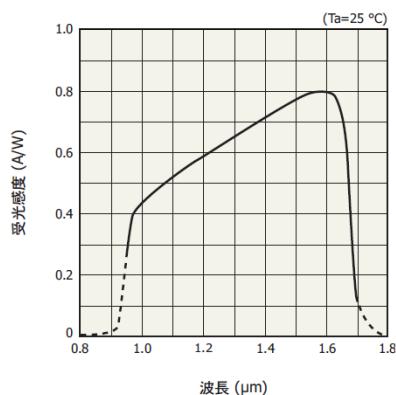
本商品は輸出貿易管理令別表に定める品目に該当するため、輸出の際は輸出許可等が必要です。

本製品は株式会社アバールデータとの共同開発製品です。

外観寸法図



分光特性



株式会社ブルービジョン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-17-2

TEL: 045-471-4595 FAX: 045-471-4598

URL: <https://www.bluevision.jp> E-mail: sales@bluevision.jp

